

中央処理区大規模雨水処理施設整備事業計画（日立市）

（様式1）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	日立市中央処理区では下水道を整備してから50年が経過しており、雨水幹線などの雨水処理施設の老朽化が進行している。これらの施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	① 本計画における対象降雨 ・ 本計画におけるハード・ソフト含めた対象降雨： 46.2mm/h（1/5 確率降雨） ・ 目標とする理由： 日立市公共下水道事業計画で定める降雨強度 ・ ハード整備による整備水準の目標： 46.2mm/h（1/5確率降雨） ②目標設定 i) 生命の保護の観点： 当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設の浸水被害を防止する。 ii) 都市機能の確保の観点： 管渠老朽化に伴う破損等による機能低下と道路陥没等による被害を防止する。 iii) 個人財産の保護の観点： 家屋の浸水被害を防止する。 iv) その他： 特になし

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	・ ㊦（令和5年3月30日策定済み）			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ 雨水管渠改築 改築延長 1,726m
			下水道管理者以外	－

備考）事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

* 下水道施設の改築（浸水に対する安全度の向上を伴わないもの）を実施する場合には、当該施設の改築を下水道ストックマネジメント計画に位置づけること。（総合地震対策計画に位置づけられている場合を除く）

年度計画（百万円）

名 称	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計
雨水管渠	343	228	190	335	295	1,391
計	343	228	190	335	295	1,391

備考）事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。

整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	・ 設置から 50 年が経過している中央処理区の雨水管渠施設について、老朽化に伴う被害を未然に防止する。 ・ 既設管渠が目標とする整備水準に満たないものは、更新にあわせて排水能力を増強し、雨水排水機能を適切に確保する。（46.2mm/h、1/5 対応）
放流先河川との調整状況	なし
その他	なし

中央処理区大規模雨水処理施設整備事業計画図（日立市）

